

2 始良・伊佐会場

(1) 日 時

令和7年9月17日（水）13:00～16:30

(2) 会 場

栗野中央公民館

(3) 参加者

135人

(4) 研修内容

ア 「鹿児島県子ども読書活動推進計画」の概要説明

イ 講演

講師：鹿児島大学 准教授 原田 義則 氏

演題：対話がひらく本の力～「第三の場」をめざして～

ウ 実践事例発表

あいら幼稚園絵本の会（始良市）

吉松小学校・吉松中学校（湧水町）

エ 質疑応答及び意見交換

オ ワークショップ

(ア) 絵本の朗読と、オリジナル音楽のコラボレーション

こだま+

北村 きょう子 さん（始良市）

(イ) 読書バリアフリーはじめの一步

国分南中学校

松田 ひとみ さん（霧島市）

(ウ) 鹿児島弁に親しむ朗読会

朗読倶楽部まんまる

北原 妙子 さん（湧水町）

(エ) 谷川俊太郎作「これはのみのぴこ」で遊ぼう

伊佐市立図書館

原田 義壽 さん（伊佐市）

【研修会の様子】

			
原田准教授の講演	事例発表：あいら幼稚園絵本の会	事例発表：吉松小学校・吉松中学校	ワークショップ(ア)
			
ワークショップ(イ)	ワークショップ(ウ)	ワークショップ(エ)	始良伊佐支部長挨拶

(5) 総括

県図書館協会始良伊佐支部の3市1町（湧水町・霧島市・伊佐市・始良市）の共催のもと、読書ボランティアの方や公共図書館関係職員、教職員など、多くの方々にご参加いただいた。

講演では、鹿児島大学の原田准教授に、「読み聞かせや対話の重要性」、「子どもたちの居場所としての図書館の役割」などについてご教示いただいた。また、あいら幼稚園絵本の会、吉松小学校・吉松中学校には、それぞれ、子どもたちの読書活動を充実させるための様々な取組を発表していただいた。

それぞれのワークショップ会場も活気に溢れており、参加者からは「いろいろなことを考える、とても実りある研修会だった」、「日々、どのようにスキルアップしていけばよいか悩んでいたのが、今回の研修は大変勉強になった」などの感想をいただいた。

全体を通して、参加者が、今後の読書活動推進に意欲を高めることができる有意義な研修であった。